

指 定 管 理 者 評 価 表

施 設 名	児童発達支援事業所なるみ園					
指 定 管 理 者	社会福祉法人山陽小野田市社会福祉事業団					
指 定 期 間	自	R3.4.1	至	R8.3.31	指 定 期 間	5.0 年
評 価 対 象 年 度	令和 4 年度			施 設 所 管 課	子育て支援課	
指 定 管 理 料	7,982,000円		税込	評 価 年 月 日	R5.6.1	
利 用 料 金 制 度	なし			ア ン ケ ー ト	実施	
選 定 方 法	公募					

I サービス履行の確認

	項 目	1次	2次	コメント欄
管理運営の状況	開館日数及び開館時間は適切か	3	3	コロナ禍5日休園・台風1日休園・開園239日(8:15~17:15)
	保守管理業務は適切に行われたか	3	3	消防設備は委託。車両関係は車検・点検を計画的に行う。
	清掃業務は適切に行われたか	3	3	職員による清掃を徹底している。
	保安警備業務は適切に行われたか	3	3	夜間・休日は機械警備、非常通報装置を設置している。
	外構や植栽等の管理は適切に行われたか	3	3	職員による剪定・除草・清掃など適宜行う。
	事故、苦情及び緊急時の対応は適切であったか	3	3	事故、苦情はなかったが、連絡・対応体制は整えていた。
	事故、苦情及び緊急時の市への連絡は適切であったか	3	3	事故、苦情はなかったが、連絡・対応体制は整えていた。
	感染症対策等の衛生管理は適切に行われたか	3	3	感染症対策マニュアルを作成、衛生管理を適切に行う。
	個人情報の管理は適切か	3	3	個人情報保護規程及び特定個人情報取扱規則を設けて管理。
	現金の管理は適切か	3	3	弁当代はその都度集金、おやつ代は、月末締めで20日に集金し、すぐに業者に支払っている。
	減免申請に対する取扱いは適正か	-	-	減免申請の取扱いはない。
	修繕は適切に行われたか	2	2	維持管理に努めた。施設所管課に数箇所要望している。
	人員配置等	備品や文書の管理は適切に行われたか	3	3
各種報告書等は遅滞なく提出されたか		3	3	毎月の事業報告書等は遅滞なく提出した。
人員配置は適切か		3	3	別①に詳細を記入してください
必要な有資格者は適切に配置されているか		3	3	人員基準に応じた有資格者を配置している。(保育士等)
	労働法令の遵守や雇用・労働条件は適切か	3	3	法令に従い、適切である。
	職員の資質向上を図る取組(職員研修)は適切に行われたか	3	3	計画的に外部研修、内部研修に取り組んでいる。

II サービスの質の評価

	項 目	1次	2次	コメント欄
事業実施	事業計画どおりに事業が実施されたか	3	3	コロナ禍、行事は工夫して実施した。ほぼ計画通りである。
	施設の設置目的に沿った自主事業を行ったか	3	3	市の乳幼児関連事業や療育相談等を行う。
サービス向上	アンケート等により利用者ニーズの把握に努めているか	3	3	保護者等からの事業所評価及び自己評価を実施。
	利用者の苦情・要望を反映させる取組を行っているか	3	3	苦情受付箱を設置。連絡帳にて情報を共有している。
	接客態度は良いか	3	3	適切な接客マナーに努めている。
	特定の利用者を有利又は不利に扱っていないか	3	3	公平な対応に心掛けている。
	HP等による広報活動は効果的に行われたか	3	3	法人HPを開設し、行事や活動等の更新を随時行っている。
	利用者の満足度は高いか	3	3	アンケートの結果、満足度は高い。
	利用者サービスの向上を図る取組は行われたか	3	3	アンケート、自己評価結果より、サービスの改善に努めている。
利用状況	利用状況はどうか(前年及び計画との比較)	/	/	別②に詳細を記入してください
	利用者増加のための取組をしたか	-	-	利用者の増加を目指す施設ではないが、保育園、幼稚園、関係機関との連携に努めた。

III サービスの安定性の評価

	項 目	1次	2次	コメント欄
収支状況	収入の状況はどうか(前年及び計画との比較)	/	/	別③に詳細を記入してください
	支出の状況はどうか(前年及び計画との比較)	/	/	
	収入増加の取組は行われたか	-	-	利用増加を目指す施設ではないが、国のガイドライン一杯の利用率で収入増加となるよう取り組んでいる。
	経費節減の取組は行われたか	3	3	義務的経費以外の経費節減に努めた。

施設所管課で記入してください

別① 人員配置について

前年度	園長（児童指導員兼務）・副園長（児童発達支援管理責任者兼務） 保育士（5名）・理学療法士兼言語聴覚士（非常勤1名）	合計8名
計画	園長（児童指導員兼務）・副園長（児童発達支援管理責任者兼務） 保育士（4名）・理学療法士兼言語聴覚士（非常勤1名）	合計7名
実績	園長（児童指導員兼務）・副園長（児童発達支援管理責任者兼務） 保育士（4名）・理学療法士兼言語聴覚士（非常勤1名）	合計7名

別② 利用状況について

内 訳	R2 実績	R3 実績	R4 計画	R4 実績	対前年比
児童利用者数	18	19	15	19	0.0%
合 計	18	19	15	19	

評価
できない

利用評価
—

備考 児童利用者数は19名だが、保育園・幼稚園との並行通園が多い。
常時通園する生徒は5名程度。

別③ 収入状況について

内 訳	R2 実績	R3 実績	R4 計画	R4 実績	対前年比
障害児通所給付費収入	37,141,430	37,713,858	36,200,000	35,866,760	▲ 4.9%
利用者負担金収入	99,040	527,882	200,000	205,490	▲ 61.1%
補助金事業収入（公費）	780,000	7,000			▲ 100.0%
受託事業収入（公費）	9,137,089	7,982,000	7,980,000	7,982,000	0.0%
その他の収入（雑収入）	147,500	172,500	430,000	430,188	149.4%
その他の活動収入	0	500,000	832,000	832,176	66.4%
合 計	47,305,059	46,903,240	45,642,000	45,316,614	

評価
できない

収入評価
—

備考 障害児通所給付費収入、利用者負担金収入減は、コロナによる休園、利用者の欠席等により、園の利用が減ったため。

別③ 支出状況について

内 訳	R2 実績	R3 実績	R4 計画	R4 実績	対前年比
人件費	32,233,715	30,118,185	32,580,000	28,731,320	▲ 4.6%
事業費	2,597,837	2,266,230	2,350,000	2,182,359	▲ 3.7%
事務費	1,501,836	1,421,801	1,720,000	1,409,298	▲ 0.9%
その他の活動支出	2,845,624	2,852,212	3,520,000	3,502,592	22.8%
合 計	39,179,012	36,658,428	40,170,000	35,825,569	

評価

支出評価
3

備考

総合評価
98 /100